

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果

## 1 調査の概要

- (1) 期日 令和5年4月18日(火)
- (2) 調査対象 丹波市立黒井小学校 第6学年
- (3) 調査事項
  - ①教科調査〔国語科、算数科〕質問紙調査(教科に関係するもの)
  - ②質問紙調査(オンライン調査)

## 2 国語科の調査結果

国語科では、知識及び技能(言葉の特徴や使い方、情報の扱い方)と思考力、判断力、表現力等(「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」)を選択式、短答式、記述式で解答する調査でした。

本校の結果については、全国や兵庫県、丹波市の結果及び本校の過去の調査結果等をもとに分析しました。その結果「情報の扱い方に関する事項」や「言葉の特徴や使い方に関する事項」においてよく力がついていることがわかりました。特に、「情報の扱い方に関する事項」に関する問題においては、正答率が高く、日々の授業における積み上げや家庭学習等の成果がでたものと考えます。「言葉の特徴や使い方に関する事項」においても、正答率が高く、週末の課題である学習プリント(B4裏表のもの)等の効果がでているものと考えます。

一方、思考力、判断力、表現力においては、「書くこと」について課題が見られました。「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること」や「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる」などについては、今後の授業や家庭学習において力を伸ばしていきたいところです。

## 3 算数科の調査結果

算数科においては、「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」について国語と同じ選択式、短答式、記述式で解答する調査でした。

結果から「数と計算」について、特に正答率が高く、朝のスキルタイムやタブレットドリル、日々の授業で取組を通して力がついていることがわかりました。また、昨年度と続いて、「図形」についても正答率が高く、国語と同様の週末の課題である学習プリント(B4裏表のもの)等の効果がでているものと考えます。

課題としましては、「三角形について、面積の大小をその理由を言葉や数を用いて記述できる」や「知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる」など「記述」にかかる問題については、比較的、正答率が低く今後の課題としていきたいと考えます。特に算数科においては、個別の学習状況を把握し適切に支援できるようにします。

#### 4 児童質問紙調査結果

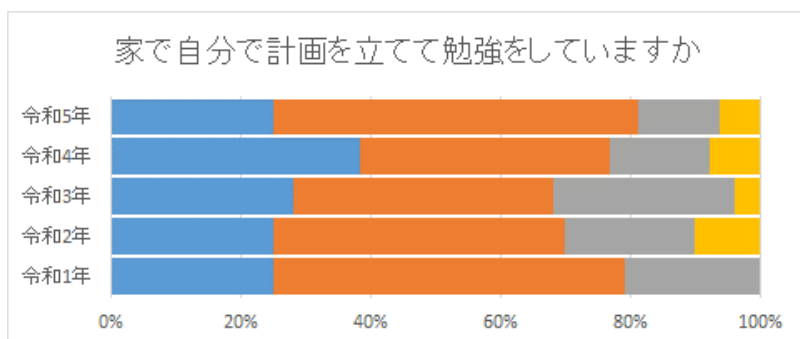
これからの社会を生きていく子どもたちを育むために、「主体的」「対話的」な「深い学び」の充実が求められています。子どもたちが、学校や家庭において主体的に取り組み、

多様な他者との対話や本などの資料を活用し、学んだことをより深い「学び」にしていくなることが必要です。

児童質問紙59項目と教科に関する質問4項目の中から、本校児童の主体性や対話的な学び方、深い学びの状況について報告いたします。

(1) 主体的な学び…学ぶことに興味や関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているか。

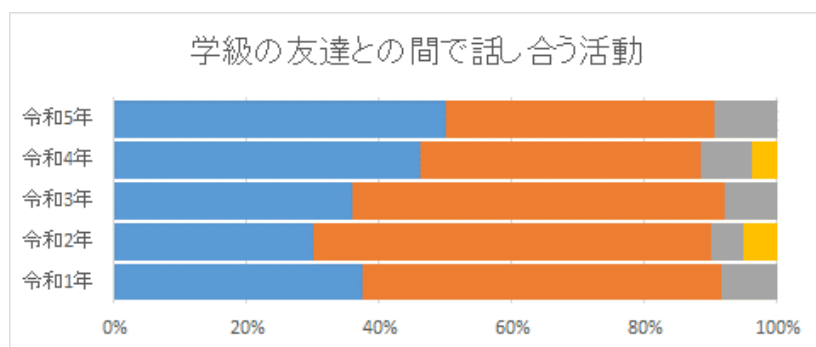
質問：家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



※令和元年度から令和5年度の全国学力・学習状況調査 児童質問紙調査の類似項目での比較

(2) 対話的な学び…子ども、教職員や地域の人との対話、書物の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか。

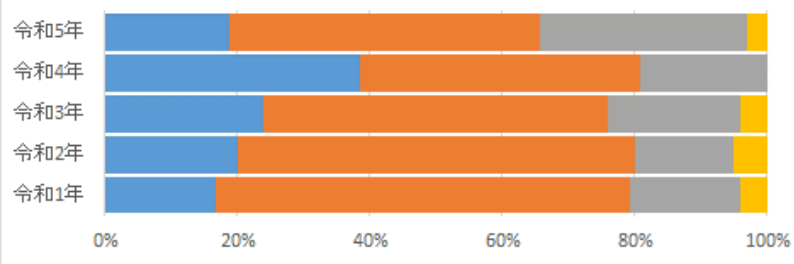
質問：学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



(3) 深い学び…学びの過程の中で、知識を関連付けてより深く理解したり、情報を精査し考えを形成したり、問題の解決策を考えたり、創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているか。

質問：総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか

### 課題を立て情報を集め整理し発表する学習



黒井小学校では、これからの社会で生きていく子どもたちに、

- ア 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができること（人間関係形成・社会形成能力…対話的な学びと関連）
- イ 自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとすること（自己理解・自己管理能力…主体的な学びと関連）
- ウ 様々な課題を発見し、適切な計画を立ててその課題を人と協力して解決することができること（課題対応能力…深い学びと関連）
- エ 自らが果たすべき様々な立場や役割を踏まえて人のために行動すること（深い学びと関連）

などが求められると考えられることから、これらの力を発達段階に応じて身につけさせ、自身の成長を実感させていく教育活動を実践していきます。